



**MORIOKA**  
ROTARY CLUB WEEKLY

第5回例会(8月3日)  
平成30年8月10日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10 会 長 坂本広行  
川徳デパート内 幹 事 藤村吉隆  
例 会 場 同上 TEL 019 (651) 1111(代) 会 報 吉田幸一  
例 会 日 毎週金曜日12時30分~ クラブ事務局 TEL 019 (653) 5682  
http://www.morioka-rc.jp/ FAX 019 (653) 5622

RI会長テーマ BE THE INSPIRATION:インスピレーションになろう…バリー・ラシン  
盛岡RC会長テーマ -80年の歴史と伝統、繋いでいこう奉仕と友情-坂本広行



会員卓話

## お盆のはなし

藤村 吉隆 君

当社は繁忙期となっており、幹事の年のこの時期に卓話のお話を頂くとは思っていませんでしたがお盆についての話を、ということで海野委員長からリクエストを頂きましたのでそれなら何とかとお引き受けいたしました。

地域ごとのしきたりが無数にありますし、諸先輩方の前で今更な気もいたしますが、かといってあまり掘り下げると時間が足りなくなりますので一般的な話を中心にお盆のお話をさせていただきます。さらに、駒木葬祭さんもいらっしゃいますのでおかしなこと言った場合は補足修正をよろしく願います。

さてこの時期は川徳でもお中元セールをやるかと思いますが、お中元とはもともと道教の行事で、中元は人間贖罪の日として、旧暦の7月15日、一日中火を焚いて神を祝う風習があり、のちには、死者の罪を赦すことを願う日となりました。中国仏教ではこの日に、祖先の霊を供養する盂蘭盆会(うらぼんえ)を行います。中元と盂蘭盆会は習合し一体化しています。

日本ではこれがお盆の行事となり、さらに、目上の人やお世話になった人等に贈り物をするお中元が派生した。ちなみに上元は1月15日、下元は10月15日です。

この時期市内の浄土宗のお寺ではお盆供養として各お寺さんではお施餓鬼法要というものが行われます。川村登さんが総代をされている円光寺はじめ市内の浄土宗5か寺で(ちなみに市内浄土宗寺院は円光寺、大泉寺、光台寺、吉祥寺、正覚寺不退院、の6か寺ですが仙北町の不退院は檀家を持たないので)その法要で使う施餓鬼壇を弊社から共同購入いただきましたので7月中旬2週間の間に持ち回りで行うため毎年移動のお手伝いをしております。

そこで住職の法話がありお中元の話もそこで仕

入れました。

この施餓鬼会とは餓鬼に様々なお供えを施す法要のことで、餓鬼とは飢えて食べ物を待つ死者のことで、仏教でいう六道の一つ餓鬼道に住むとされます。

施餓鬼会における餓鬼とは若くして亡くなったもの、事故死者、無縁仏など現世に未練があり成仏できない霊のこととされています。

施餓鬼会の由来は、お釈迦様の弟子である阿難尊者のもとに現れた餓鬼から「あなたは3日後に死んで餓鬼の仲間になる」と言われお釈迦様に教えを請い餓鬼のため供養をしたことによって餓鬼になることを免れたという故事によるとされています。施餓鬼は三界万霊有縁無縁の精霊と新仏の精霊のために行われるとされますが、往生成仏できない精霊のため、そして自分自身が餓鬼道に堕ちないために行われる行事です。

さて今更ですがお盆とは何か？

お盆は各地方、宗派によって様々なしきたりや習慣があります。

日程的には東京都内は7月13日から4日間行うことが多く、全国的には8月13日から16日までの4日間に行われます。13日に仏壇の掃除や仏具の手入れをして夕方に墓参りをして先祖の霊を迎えに行きます。

本来は一族そろって出かけ、着いたら一族の代表が花や供物を墓前に供え、血縁の濃い順に合唱礼拝し、線香や水を手向けます。お墓が菩提寺の寺内にある場合は仏前の火を頂きそれを提灯に入れ、その灯りで先祖の霊を家まで導きます。

以上が迎え火といいますが現在では玄関などで(おがら：麻の茎)やかがり火などを焚いて迎え火とするところが多くなりました。この迎え火の変形が盆提灯です。門前に吊るされた提灯は祖霊がやってくるための目印であるとされ、鎌倉時代

から盆提灯の習慣は行われていました。家の中には精霊棚を設けて祖霊を迎えます。

精霊棚とは真菰(まこもむしろ)の上に先祖の位牌を安置し、水や線香、供物を供えたもので地方によってはナスやキュウリに苧殻を刺して牛や馬に見立てたものをお供えするところもあり、ご先祖様が馬に乗って先祖の霊が早く着いて、牛に乗ってゆっくり戻ることを願っていると言われています。

最近住宅事情により場所が取れないため精霊棚を設けずに仏壇にお祭りすること多くなりました。

16日には送り火で祖霊をあの世界に送ります。この時先祖の霊があの世界へ無事にたどり着くようにと願いを込めて、迎え火と同様に門前で火を焚きます。

京都の大文字焼きはこの名残であるとされてい

ます。

また精霊棚の供物は蓮の葉に包んだり、編んだわらに包んだりして海や川に流し、先祖の霊を送り出すことを精霊流しといいます。盛岡でも毎年明治橋の下で行われますが、打ち上げ花火はもともと精霊送りの行事であったとされます。

故人が亡くなった後、初めて迎えるお盆のことを「新盆(初盆)」と言いますが、正確には亡くなってから四十九日の忌明け後、初めてのお盆のことであり、四十九日を過ぎる前にお盆が訪れる場合は、翌年のお盆が新盆(初盆)になります。

以上、お盆の準備の参考にもならない話になってしまいましたが、次回機会があればもう少し実践的なお話ができればと思います。ご清聴ありがとうございました。

## 例会報告

第5回例会  
平成30年8月3日(金)

12時30分 開会点鐘

- ・国歌(君が代)
- ・司会 坂本広行会長
- ・ロータリーソング(奉仕の理想)
- ・ゲスト タンバンペンストン シラナットさん(2017-18年度 米山記念奨学生)・ジュリエネ カルフォさん(元長期交換留学生 2007-08年度)
- ・会長報告 坂本広行会長
- ・皆出席バッチ 川村 登君(47年)
- ・入会祝 川村 登君・斎藤和好君・長谷川桂君・工藤幸一君・砂子田智君
- ・誕生祝 長谷川桂君・熊谷祐三君・川村勝浩君・石田 亨君
- ・結婚祝 佐藤仁志君
- ・幹事報告 藤村吉隆幹事
- ・終了後定例理事会開催

### 【ニコニコBOX】

◆橋崎憲二君…納涼会では24時間テレ

ビにご協力ありがとうございました。

改めて感謝状を持ってまいりますが、あの夜集まった浄財は6万2,900円にのぼったことをとりあえずご報告いたします。高額紙幣が何枚も入っておりまして、盛岡ロータリーの会員の皆様の社会貢献への高い意識と、決して宮本麗美アナはおねだりはしなかったと思うのですが、気前の良さを感じ入るばかりです。

宮本は二度目とあって少し馴れ馴れしくなかったでしょうか。募金活動で来たことを忘れて羽目はずすのが怖くてチア・リーディングも差し止めてしまいました。期待された方がいらしたとすれば、大変申し訳ありませんでした。

24時間テレビは今月25日から26日にかけて放送します。歴史文化館前ではテレビ岩手独自のイベントもあり、宮本アナも出演する予定です。ぜひご覧いただければと思います。ありがとうございました。

### ●メーカーアップ

水沢東R.C.=長澤君。地区=田中・

吉江君。盛岡北R.C.=伴・佐藤(仁)君。盛岡東R.C.=工藤(幸)君。クラブ委員会=千葉・藤村(文)・勝部・勝・三田君

### 【ロータリーならではの国際色豊かな交流】

— 元長期交換留学生等来訪 —

10年ほど前の長期交換留学生として知り合った彼らが当時のホストファミリー=田中ガバナー・小川パストガバナー宅を訪ね例会に出席。



左から  
フレデリック カールストム君(スウェーデン)・アンドラス マーテンソン君(スウェーデン)・アナ バンデル ハイデンさん(メキシコ)・ジュリエネ カルフォさん(ブラジル)・川村沙織さん(派遣生)・シラナットさん(米山奨学生 タイ)

### 出席報告

会員数/75名

出席数/55名

出席率/77.46%

前々回/73.24%



### プログラムのお知らせ

- ・8月10日(金) 卓話 岩野 法光会員「私の『三丁目の夕日』時代 パートⅡ」
- 17日(金) お盆休会
- 24日(金) 卓話
- 31日(金) 卓話
- ・9月7日(金) 卓話
- 14日(金) 特別休会①

●本号編集担当/長谷川 桂